

よきかな若人

～飯綱山こそ われらが希望～

三学期終業式 藤木学校長より

「ありがとう」と思う春

令和二年度飯綱中学校の教育活動の全てが、ここに終わろうとしています。一年の終わりにあたり、私たちの歩みを振り返ってみました。三年生は本日後に行われる卒業式からの登校となり、終業式には参加できませんが、三年生もここにいる、そういうつもりで話をします。入学式が清々しく行われ、さあスタートだと思ふ間もなく、私たちに突きつけられたのは休校という現実でした。新しいスタートが切れなくなり、さぞかし不安や戸惑いもあっただろうと思います。先生方も生徒の皆さんも、ひよつとしたら世界の人々が、これから先どうなるのだろうと先行きを案じていたのかもしれない。2020年春。誰も見に来てくれない桜の花と子どもの声を失った校舎が、少し寂しそうに見える春でした。

学校が再開したのは五月も終わりの頃。体と心が学校に慣れるには、少々しんどい場面もあったかと思ひます。しかし、少しずつエンジンがかかりはじめ、一年生は妙高体験学習へと行くことができました。今から思えば、この行事は、貴重な時間でした。写真の中の皆さんの笑顔はキラキラしていましたね。三年生は高校の先生や先輩から話を聞くなど、卒業後の自分を意識し始めたときでした。そんな矢先、今度は部活動の大会が中止になるという知らせが届きました。目標としていた大会が、目の前から消え、やり場のない思いを抱いた人もいたと思います。そんな思いを振り払うかのように、引退試合等では、これまでの全てをぶつけ、喜び、悔しがり、涙する姿に出会いました。それは「相手に勝つ」から「自分に克つ」という新しい価値への転換でした。自分の考え方次第で、全てのことやものに意味は宿るのです。2020年夏。夏の日差しのようにキラキラしている皆さんからは勇氣をもらい、テレビでも取り上げられた給食の「やたら」からは食欲をもらった夏でした。

夏休みがあげ、校舎の至る所から歌声が聞こえ始めました。日ごとに美しくなるハーモニに、学校の命を実感しました。変更を重ねて、何とか実施できた飯綱校祭。工夫と知恵を出し合いながら感動を創り出したのはみなさん一人ひとりでした。拍手と掛け声に湧いた校庭。指揮者を見つめ、身体全体で歌った体育館。あのときの皆さんを私は忘れることはできません。人とつながるってこんなにも素晴らしいものなのか、人をつくるってこんなにも嬉しいことなのか、その実感が体に刻まれた二日間でした。二年生は職場体

験がありました。働くことのやりがいと厳しさについては、頭では理解していたはずですが、しかし、実際に体で感じてどう思ったでしょうか。「やってみなければわからない」そういうことは、たくさんあるのです。一年生はマイヒーロー発表会、三年生は中学生議会と「自分の理想やできること」を探しました。2020年秋。それは、体験を通して自分を見つけ、絆を見つけるとともに、ヤングマン(飯綱校祭で教頭先生と伊藤先生が熱唱)の歌声が耳から離れなくなった秋でした。

この後からでした。新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、修学旅行、読み聞かせ、保育園実習等、様々なことがなぎ倒されました。「少しぐらいの風邪なら学校に来ていいんだよ」と言ってきたのが嘘のように、「少しでも風邪っぽいなら、休みなさい」と言わねばならなくなりました。世間では、差別や中傷、不平不満が渦巻き、経済活動はまわらなくなり、悲痛の声があらこちから聞こえはじめました。その中で、私たちは自分たちができることを続けました。牟礼駅前のイルミネーションづくりを通して、飯綱に生きる人々の心を穏やかにしました。シトラスリボンを提供し、差別や偏見のない町づくりにしようと呼びかけました。矢筒荘の方に鉢花や壁新聞を送り、多くの人の心にぬくもりの灯をともしました。校内においても気持ちのよい挨拶をし、自分の持ち場を一生懸命掃除し、友と真剣に学び合い、そういう何気ない日常の中に、安らぎはあったように思います。実際に、校長室に來られたお客様の中には、「駐車場からここに来るまでに皆さんの生徒さんが挨拶してくれて、気持ちが明るくなりました」と語る方もありました。皆さんは、多くの人に元氣を与えていたのです。「コロナに負けないこと」とは、「人間らしい温かな心を失わないこと」なのではないでしょうか。2020年冬。それは、厳しい寒さの中で、飯綱中学校の温もりを感じるとともに、タブレットを操る皆さん(一人一台のタブレット端末整備)に文明開化を感じた冬でした。

季節はめぐり、鳥のさえずりが聞こえてきました。新たな春の訪れは、同時に別れを意味します。みなさんは、これまでの、どんな自分と別れるのか、そしてどんな自分と出会いたいのか、新入生を迎える頃までには覚悟を決めておきたいですね。三年生。今まで飯綱中学校をありがとう。皆さんが残してくれた、誠実な後ろ姿は、ここにいる一、二年生が受け継いでくれるでしょう。本日十三時三十分より卒業式が行われます。コロナ禍の中で大事なものは何かを問い続けてきた三年生。そんな三年生が卒業証書を手にする後ろ姿に思いを馳せながら、静かに自分を見つめる時間にできたら素敵ですね。2021年3月。別れの切なさ、飯綱中学校に携わる全ての人の歩みに「ありがとう」と思う春でした。

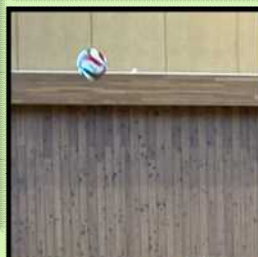
年度末の1, 2年生の様子



2学年飯綱町巡り（メーラプラザ）



美術クラブ・ZQ協同イベント（写真上・右）



2学年クラスマッチ



1学年クラスマッチ



カラフルランチボックス（1学年美術）



在校生から卒業生へのメッセージ（昇降口）



iPadで3年生へのビデオメッセージ視聴

在校生からの卒業生へ

- ・どのクラスの合唱も、歌声に気持ちが入っていて、すごくきれいだったので驚きました。指揮も伴奏もレベルが高くて、さすが3年生だなと思いました。私もこんな3年生になりたいと思いました。（1年女子）
- ・先輩たちのおかげで、図書館に来てくれる人や本を借りてくれる人が増えたと思います。（2年男子）
- ・ご卒業おめでとうございます。生徒会カレンダーの「今日の一言」が毎日楽しみでした。（2年女子）

今後の予定

新2学年PTA役員選出

3月29日（月） 1学年保護者（18：30～）

令和3年度入学式

4月 6日（火） 新入生・保護者のみ出席

令和3年度1学期始業式

4月 7日（水） 全校生徒

- ・4月7日は制服で登校してください。
- ・自転車通学の生徒は、降雪、積雪、路面の凍結がなければ自転車登校で構いません。
- ・部活動は4月8日（木）より行います。

4月7日（水）の予定

登校	8：10
学活	8：25 ～ 8：40
始業式	9：00 ～ 9：25
生徒会入会式	9：35 ～ 9：50（1年生のみ）
1～4校時	学活、オリエンテーション
給食	12：40 ～ 13：35
5校時	13：40 ～ 14：30（学活）
清掃	14：40 ～ 14：55
学活	15：00 ～ 15：15
下校	15：30（部活動なし）
S B	15：35



卒業式歌「旅立ちの日に」合唱練習

卒業を前にした3年生



公立高校後期選抜を終えた3年生は特別日課で、学年クラスマッチ、学級レク、卒業式の練習、奉仕活動を行いました。友とよい思い出を刻むことができましたか。

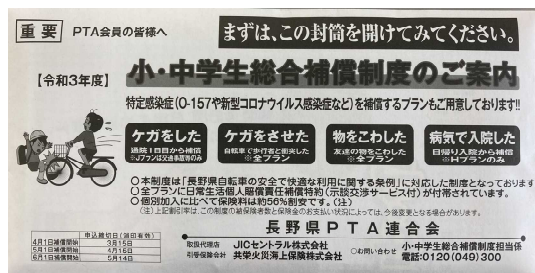
3年生の皆さん、本当にたくさんの歌声、あいさつ、笑顔、思いやりをありがとう。皆さんの前途に幸多からんことを心より願っています。



3年生の皆さん、卒業おめでとうございます
飯綱山がいつも皆さんを見守ってくれています
～飯綱山こそ われらが希望～



「小中学生総合補償制度」のご案内



過日、左の写真の封筒を1，2年生の各家庭に配付しました。これは長野県PTA連合会「小中学生総合補償制度」の案内で、学校生活や日常生活の危険に備える補償が比較的安価で提供されています。近年、自転車事故による高額賠償の例が話題になっています。長野県では、条例に基づき、令和元年から長野県内で自転車を利用する際には、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されました。交通事故傷害保険プラン[Jプラン]の他にも、様々なプランが用意されています。内容を一度ご確認いただき、加入を検討していただきたくご案内申し上げます。

飯綱中学校緊急メールについて

スマートフォンのキャリア変更等でメールアドレスに変更がある場合は、再登録をお願いします。登録は現学年でお願いします。**新年度の学年の更新、3年生の登録解除などは学校で行います。**

飯綱中学校緊急メール登録手順

登録手順については保護者のみ公開します。ご了承ください。

《人事異動のお知らせ》 令和2年度末で転退職される先生方

氏名

転出先

出口 哲朗	小谷村立小谷中学校 校長
和田 茂久	長野市立鬼無里中学校
久保 秀史	飯綱町立飯綱中学校（継続）
西澤 明美	長野市立真島小学校（第一給食センター）
南沢 東美	飯綱町立飯綱中学校（スクール・サポート・スタッフ）
酒井 麻由美	長野県稲荷山養護学校寄宿舎指導員
宮澤 京子	飯綱町教育委員会総務係
宮原 啓太	諏訪市立諏訪南中学校
横田 翔真	長野市立東部中学校
須田 淳暉	長野県箕輪進修高等学校

保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力によりまして、今年度も無事に終了の時を迎えました。皆様から温かなご支援、ご協力を受け賜りましたこと、職員一同、感謝申し上げます。

来年度も飯綱中学校の子どもたちの成長のため、努力して参りますので、かわらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。